



平成30年10月31日

各位

上場会社名 四国電力株式会社
 代表者 取締役社長 佐伯 勇人
 (コード番号 9507、東証市場第一部)
 問合せ先 経理部 副部長 山田 修司
 (TEL 087-821-5061)

業績予想の修正に関するお知らせ

平成30年4月26日公表の「平成30年3月期決算短信」において未定としていた平成31年3月期通期の業績予想について、下記のとおりお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成31年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想 (A)	—	—	—	—	—
今回修正予想 (B)	730,000	22,500	22,000	15,000	73.00
増減額 (B - A)	—	—	—	—	
増減率 (%)	—	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (平成30年3月期)	731,775	29,265	28,000	19,675	95.55

平成31年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想 (A)	—	—	—	—	—
今回修正予想 (B)	648,000	11,500	13,000	9,500	46.00
増減額 (B - A)	—	—	—	—	
増減率 (%)	—	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (平成30年3月期)	654,368	19,497	19,602	14,395	69.35

修正の理由及び通期連結業績予想に関する定性的情報

(修正の理由)

当社は、これまで、伊方発電所3号機の運転再開時期を見通すことが困難であることから、平成31年3月期の業績予想について、「未定」としておりました。

こうした中、9月25日、広島高等裁判所において、伊方発電所3号機の運転差止仮処分命令を取り消す決定が出されたことに伴い、11月下旬の通常運転再開を見通せる状況となったことから、業績予想を修正いたします。

(通期連結業績予想に関する定性的情報)

売上高は、総販売電力量の減少などから電気事業は売上減となるものの、連結範囲の拡大などによるその他事業の売上増から、前年度並みの7,300億円と予想しています。

利益については、総販売電力量の減少や伊方発電所3号機の稼働減等により需給関連収支が悪化することなどから、前年度に比べ、営業利益は67億円減益の225億円、経常利益は60億円減益の220億円、親会社株主に帰属する当期純利益は46億円減益の150億円と予想しています。

※ 業績予想数値を算出する際に使用した前提諸元につきましては、別紙をご参照ください。

※ 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上

[前提諸元(通期)]

(億 kWh)

		今回発表
小売販売	電 灯	86.2
	電 力	149.0
	計	235.2
卸 販 売		38.5
総販売電力量		273.7

		今回発表
伊方3号機設備利用率	(%)	42.6

石 炭 C I F (\$/t)	119
原 油 C I F (\$/b)	74
為 替 レ ー ト (円/\$)	113